

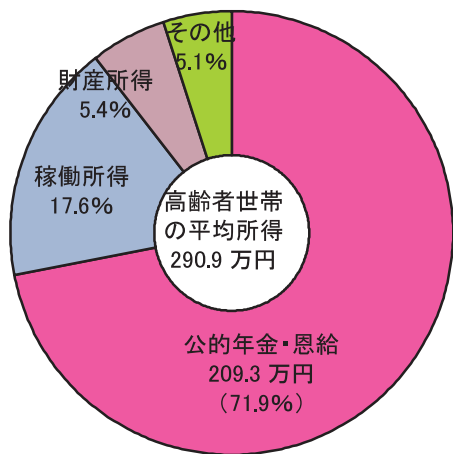
## 2 公的年金が果たす役割

長寿化による国民の老後期間の伸長のほか、

- ・産業構造の変化（工業化等）
- ・都市化
- ・家族（世帯）の在り方の変化
- ・国民意識の変化

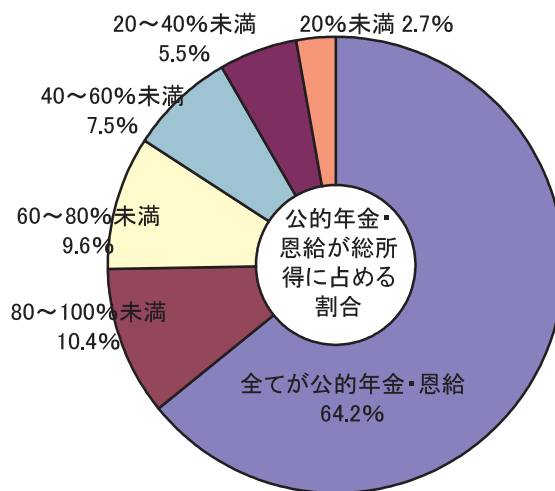
などに伴い、個人の貯蓄や子どもからの仕送りなどの私的扶養のみによって老後生活を送ることが困難になる中で、公的年金は、高齢者世帯の所得の約7割を占め、国民の4人に1人が年金を受給するなど、今や老後生活の柱として定着し、国民生活に不可欠な役割を果たしています。

＜図1-2＞高齢者世帯における所得の種類別平均所得金額と構成割合



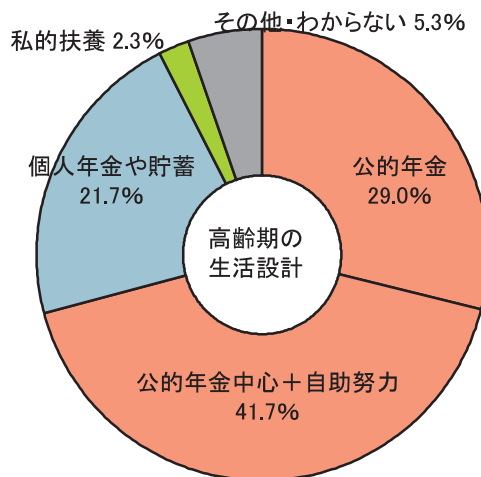
平成16年国民生活基礎調査

＜図1-3＞公的年金・恩給を受給している高齢者世帯における公的年金・恩給の総所得に占める割合別世帯数の構成割合



平成16年国民生活基礎調査

＜図1-4＞年金制度に関する世論調査



平成16年国民生活基礎調査

＜図1-5＞年金受給者数の推移

